

幅広い分野で積極的な診療を。
基本的な医療から、先進医療まで



MAKE NEW STANDARDS.
東海国立大学機構



2024年度 名古屋大学病態内科学講座 入局説明会

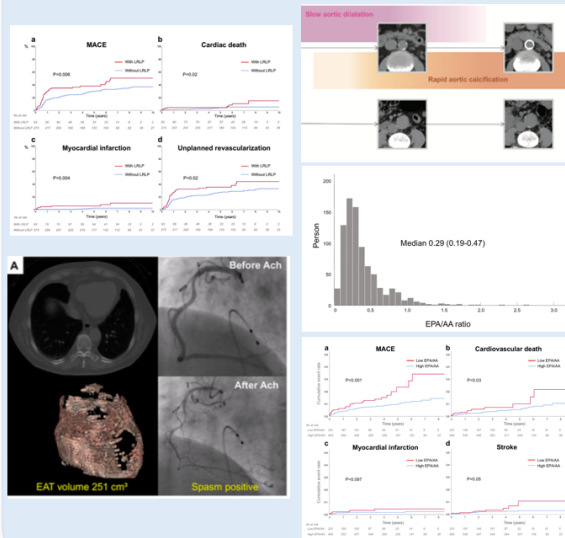
教授 室原 豊明

医局長 奥村 貴裕

虚血・SHDインターベンション

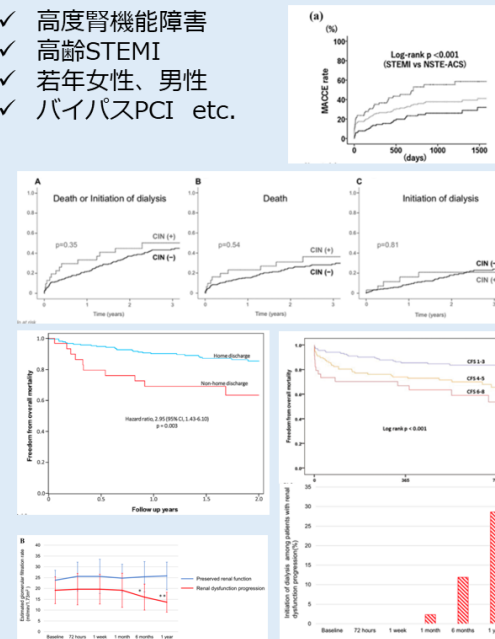
冠動脈疾患関連

- ✓ 冠動脈疾患において、冠動脈プラーク、各種バイオマーカー、骨格筋、心臓周囲脂肪などに注目、長期予後など合わせた研究、また糖尿病と大動脈硬化進展のメカニズムなど種々の研究を行なっています。



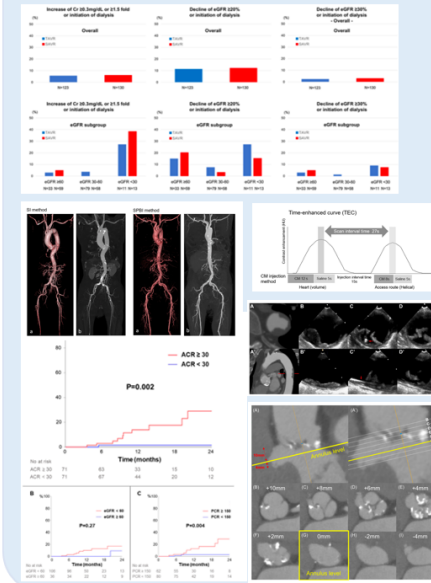
多施設研究

- ✓ 冠動脈疾患を中心に、複数のトピックで多施設レジストリを構築、発信しています
- ✓ 高度腎機能障害
- ✓ 高齢STEMI
- ✓ 若年女性、男性
- ✓ バイパスPCI etc.



SHD関連

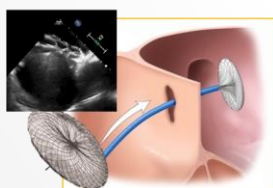
- ✓ TAVI、ASDなどを中心にSHD関連の研究も進めています



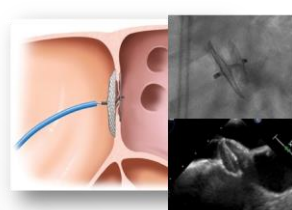
TAVI



ASD閉鎖



PFO閉鎖



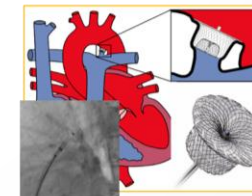
Mitraclip



左心耳閉鎖



PDA閉鎖



PTMC



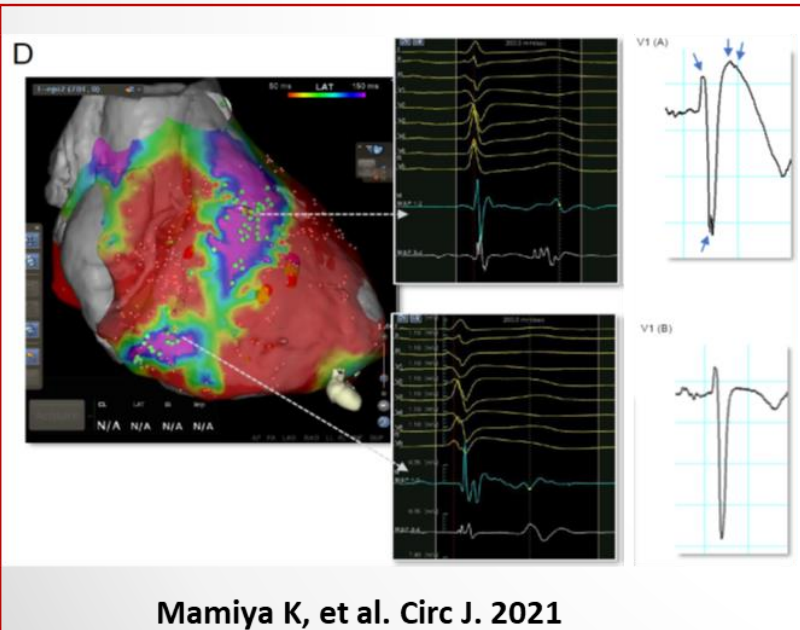
不整脈

薬物治療、ablation、デバイス治療など最先端の不整脈診療・研究

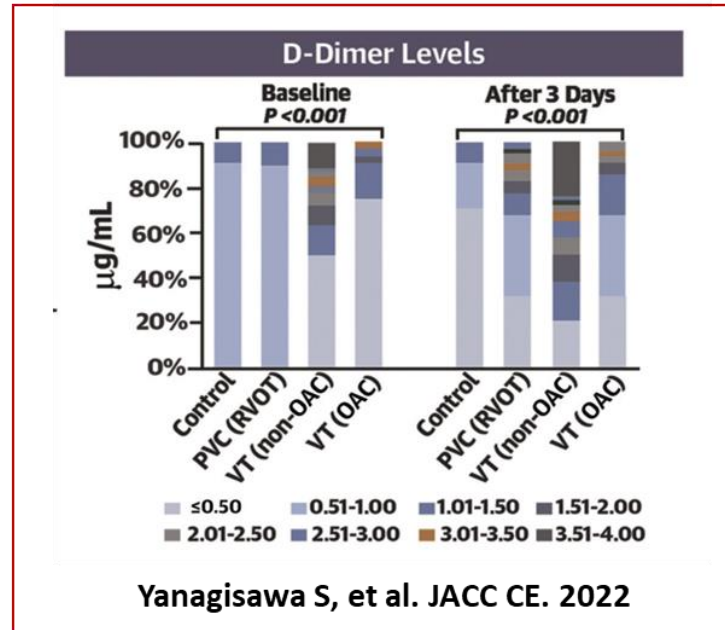
心房細動ablation時の抗凝固療法、心房細動維持の電気生理学的メカニズム、心房細動抗頻拍ペーシングの有用性、ヒス束ペーシング、中隔基部ペーシングの有用性、ブルガダ症候群のメカニズム、心室頻拍の電気生理学的不整脈基質、CRT治療効果、などの研究テーマ。

徐脈、期外収縮から心室細動まですべての不整脈を引き受ける

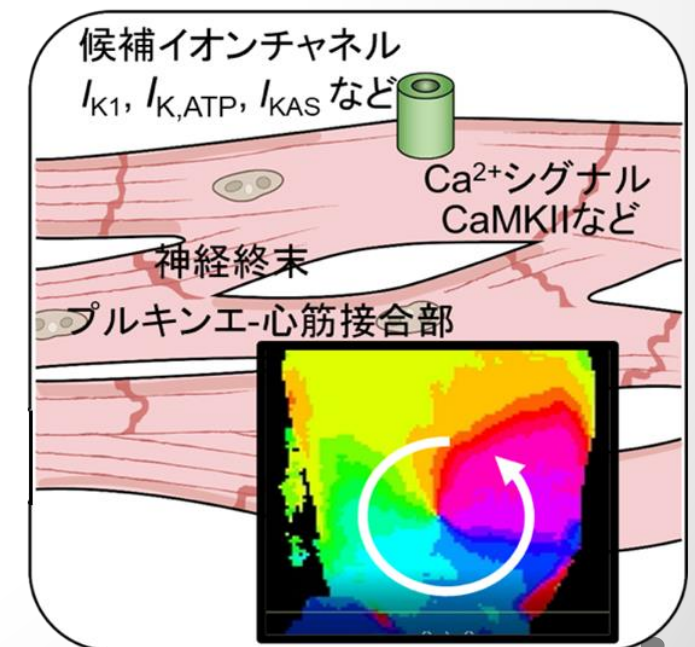
ブルガダ症候群ablationによる
不整脈基質と体表面心電図の変化



心室頻拍ablation後の凝固反応



心室細動の成立機序解明

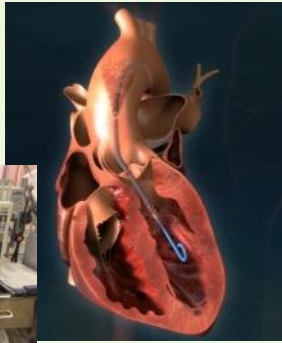
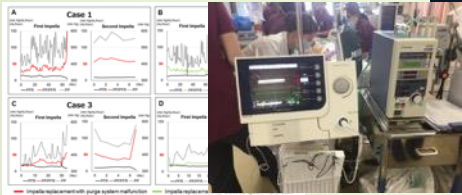


心不全・心筋症

日本トップレベルの重症心不全管理

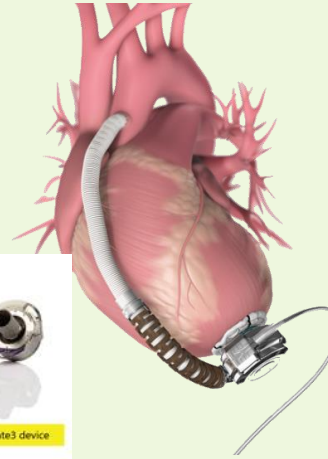
Impella 経皮的補助人工心臓

心原性ショックの治療
とエビデンス創出



植込型補助人工心臓

中部地区最多症例数の
補助人工心臓装着施設



心臓移植

16例実施

わが国10番目、
中部地区唯一の
移植施設



ハートシート治療

骨格筋芽細胞
シート移植



心臓サポートネット治療

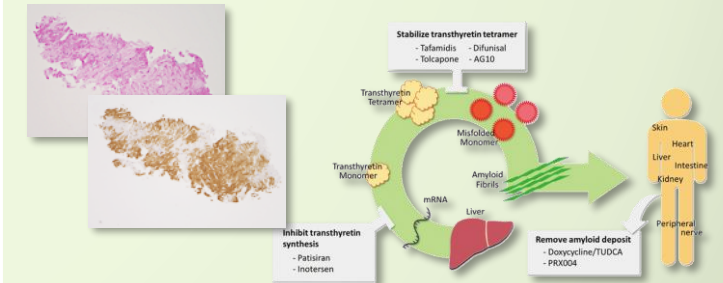
テイラーメイド式
右室穴あき型
心臓サポートネットの作成・装着



多施設共同治験へ展開

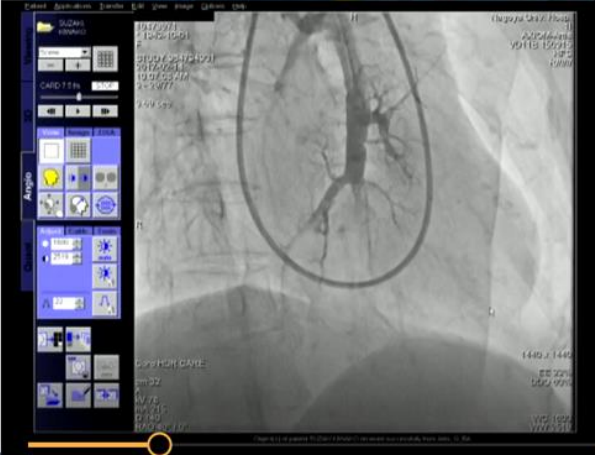
心筋疾患/心不全の精査・管理

ビンダケル導入処方認定施設



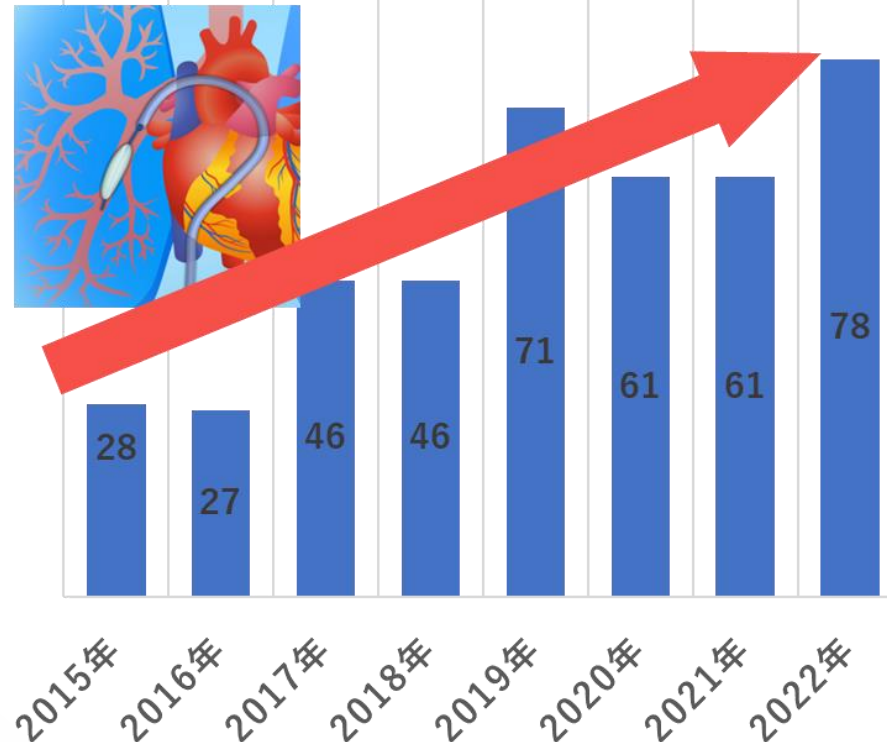
肺高血圧

CTEPHに対するBPA



日本循環器学会認定**BPA実施医**を取得
日本でも有数の**BPAセンター**
「**BAP指導施設**」申請中 **New**

BPAの件数

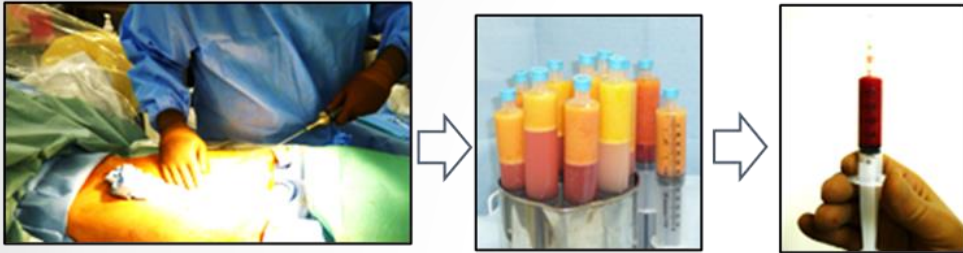


NO負荷試験
運動負荷カテーテル試験
遺伝学的検査
全国の診療ネットワーク
New 脳死肺移植適応検討
(**肺移植実施施設として承認**)



血管再生治療

(重症虚血肢を救う我々の挑戦：新規治療法の開発)

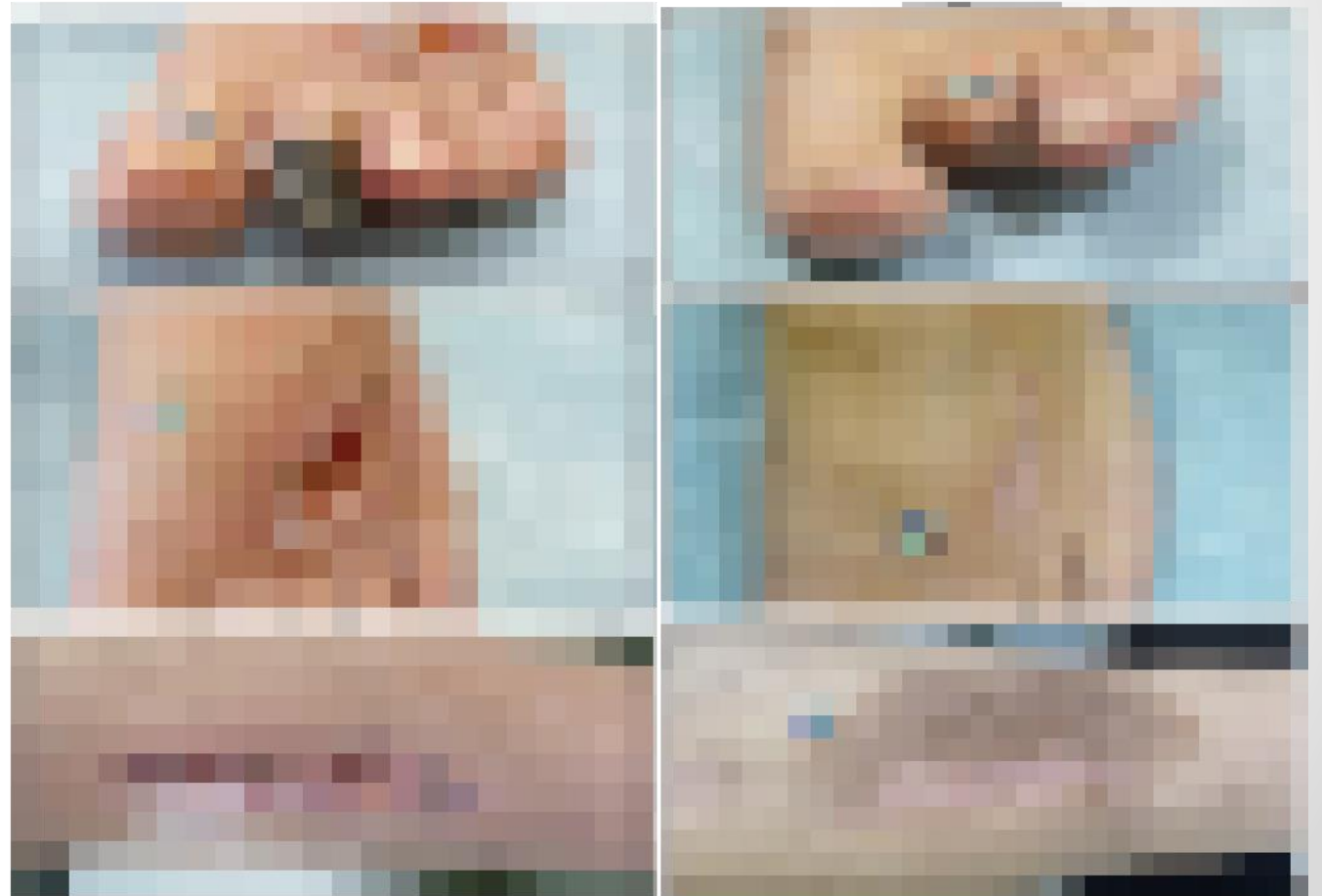


- 脂肪組織由来間葉系前駆細胞 移植

バージャー病による難治性足趾壊疽・潰瘍

治療前

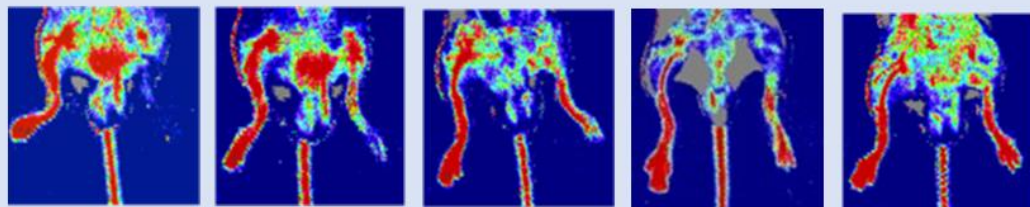
6カ月後



臨床応用を見据えた血管・リンパ管新生療法研究/ミトコンドリア移植療法 基礎

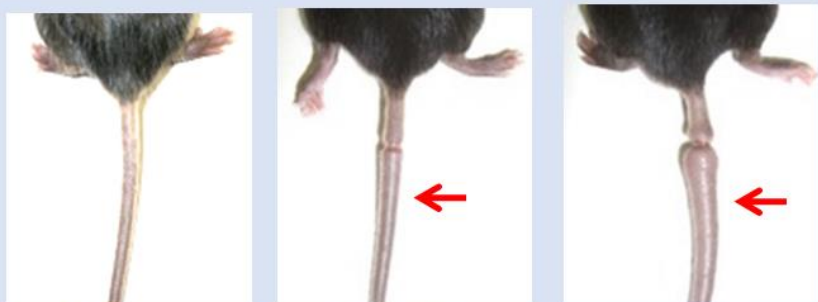
血管・リンパ管新生の基礎/橋渡し研究

下肢虚血



POD0 POD7 POD14 POD21 POD28

リンパ浮腫



Sham

POD1

POD21

研究標的：

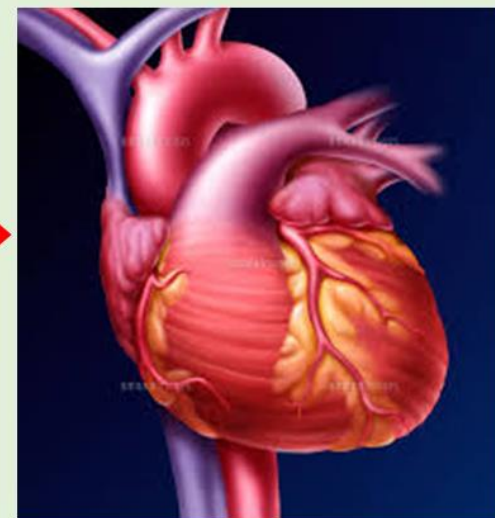
脂肪組織由来間葉系前駆細胞 (ADRC)

概日リズム、硫化水素、miRNA、VEGF-A165b など

ミトコンドリア補充による 心臓病治療の開発 (産学連携研究)

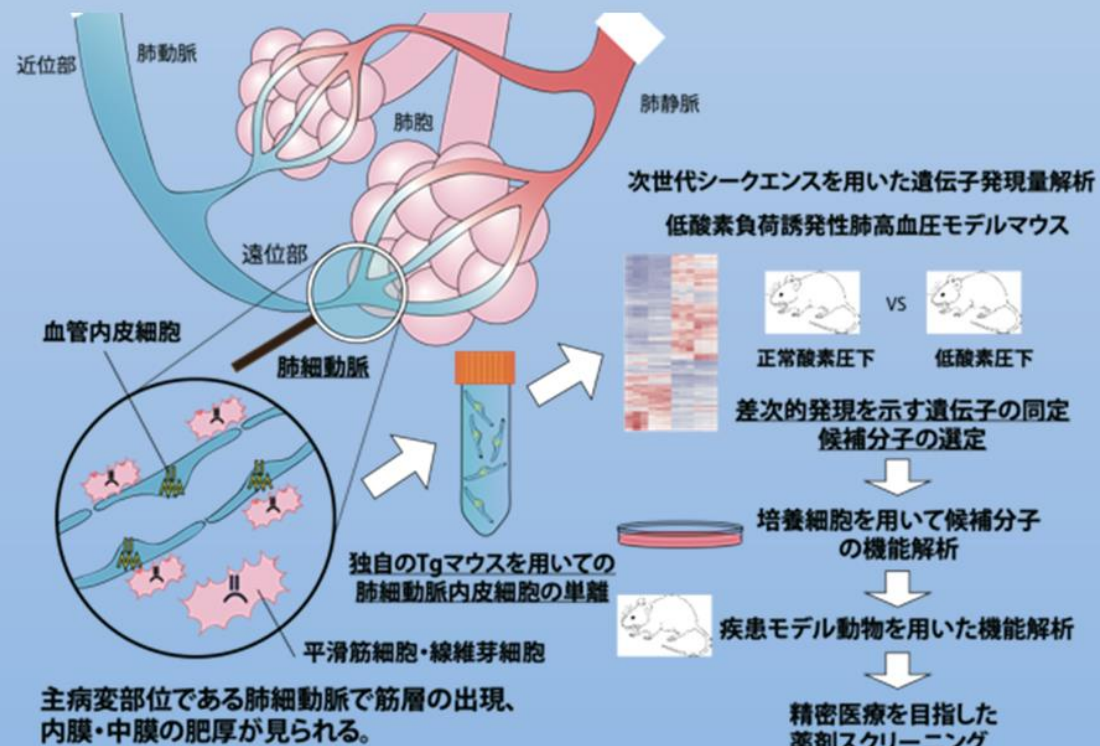


革新的技術開発：
ミトコンドリア移植

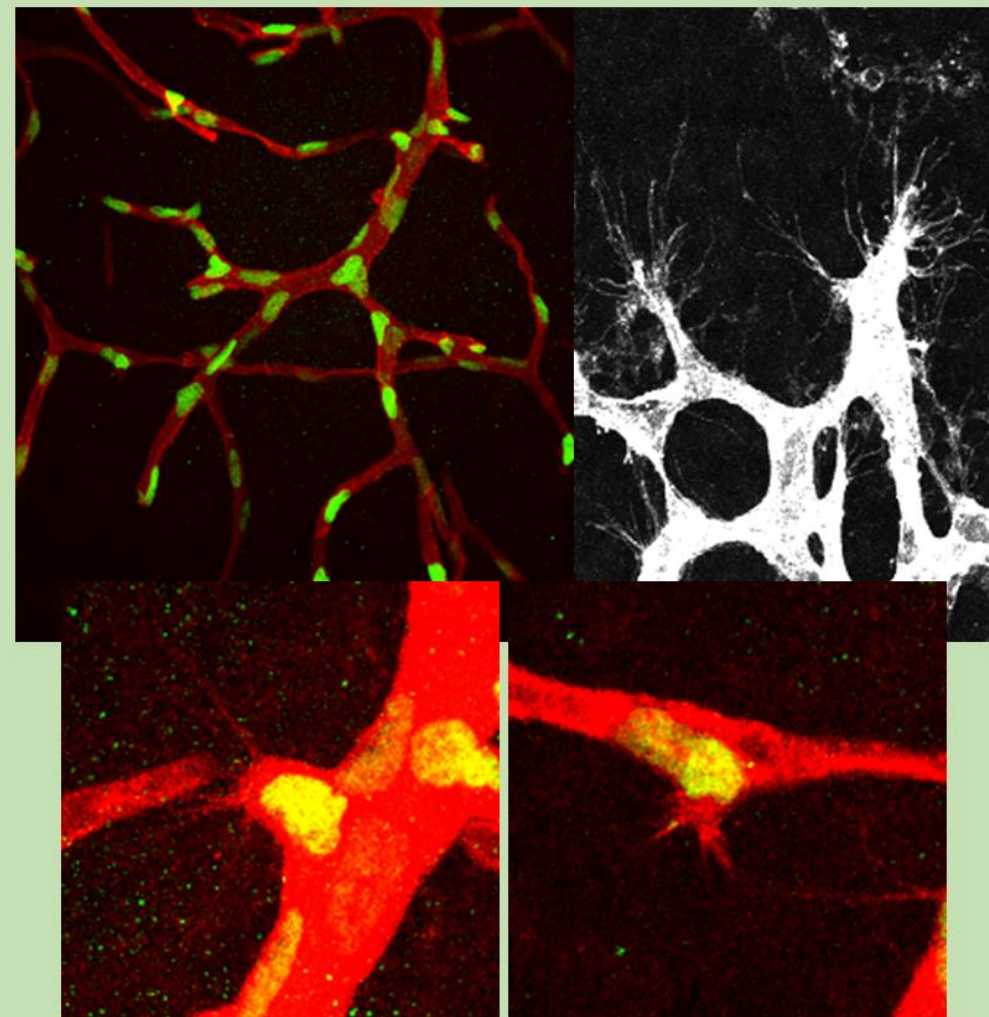


治療標的：
虚血性心疾患

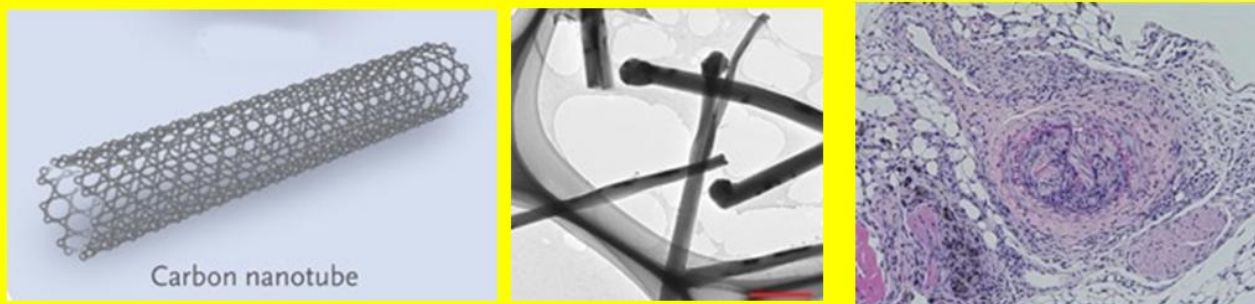
肺高血圧症に対する新規精密医療の開発



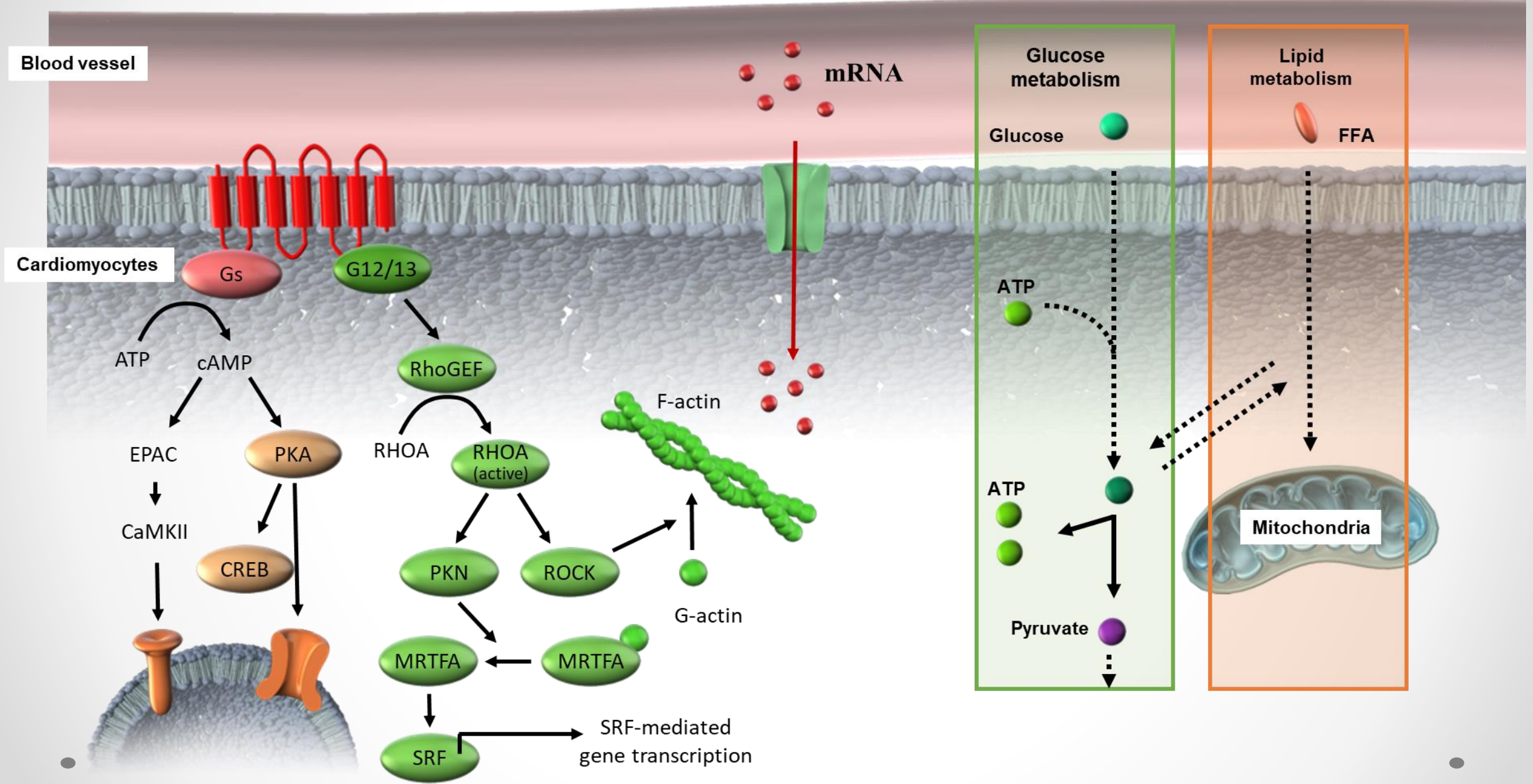
生体内での血管新生を可視化を介した新規血管新生療法の開発



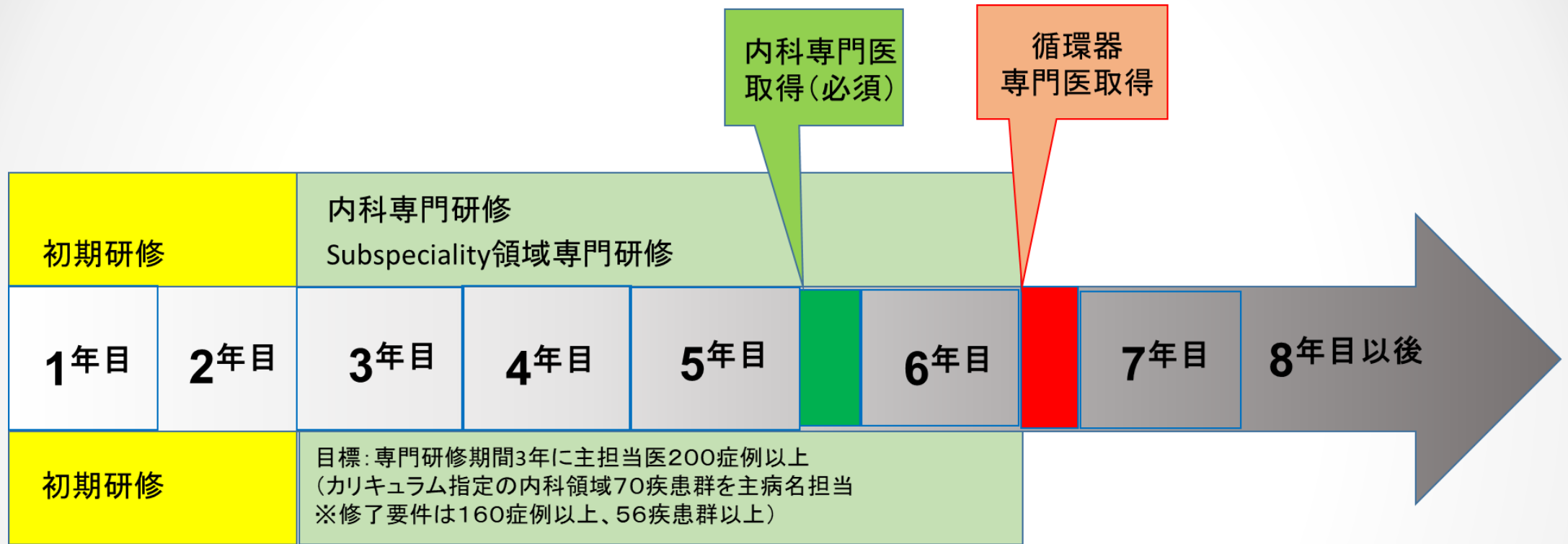
カーボンナノマテリアル, PM2.5の血管への影響



HFrEF, HFpEFの新規治療法開発を目指した病態解明



研修～専門医取得までのキャリアパス

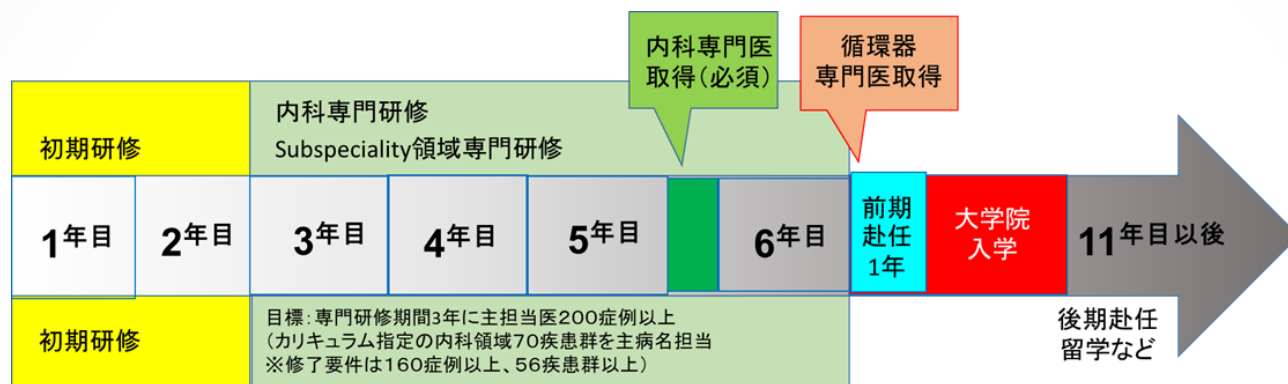


2.修了要件

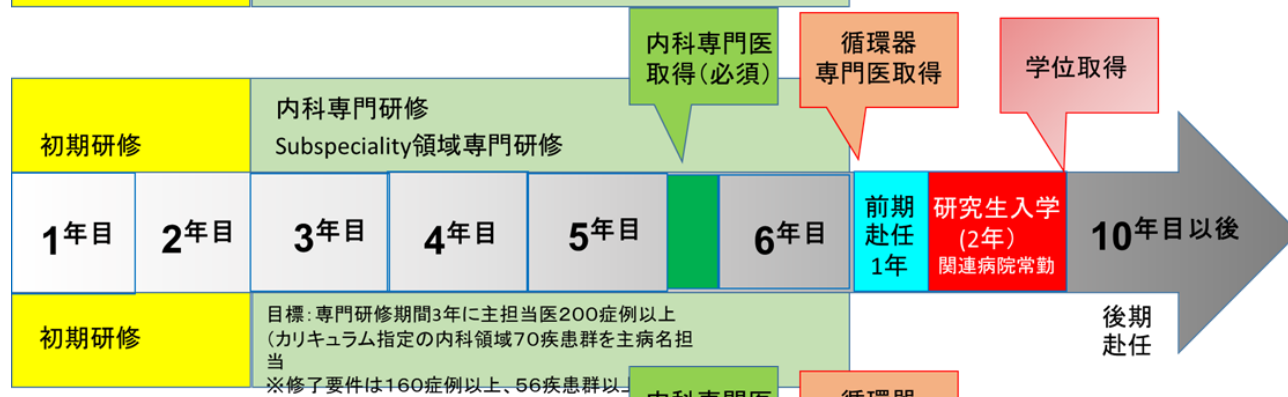
- 主担当医として160症例以上、内科領域56疾患群以上を主病名で担当することが求められます。専門研修3年目(混合型では4年目)に29の病歴要約の提出と受理が必要とされます。
- 所定の2編の学会発表または論文発表
- JMECCの受講
- 各研修プログラムで定める講習会の受講
- 指導医とメディカルスタッフによる360度評価に基づき医師としての適性に疑問がないこと

専門医取得と以後のキャリアパス

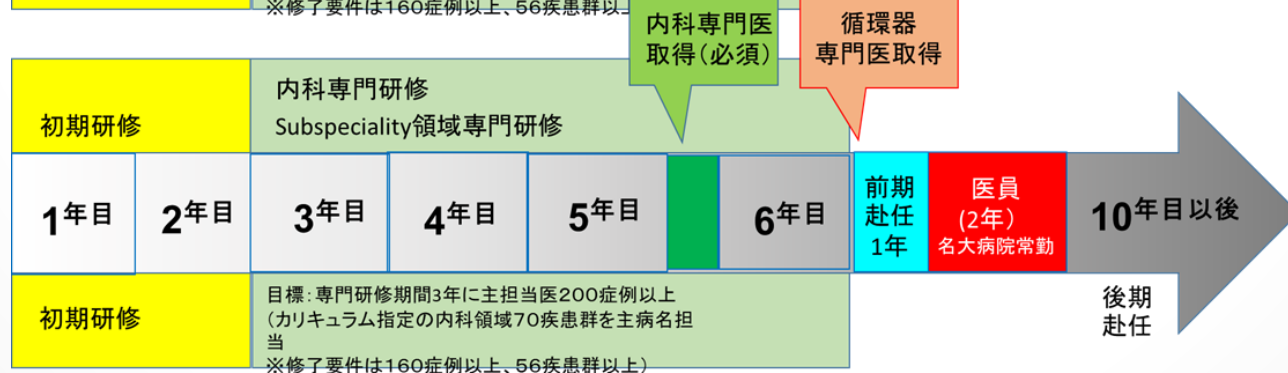
大学院生 (学生)



研究生



医員 (常勤医師)



- ・ 大学病院
- ・ 市中病院
- ・ 開業医
- ・ 産業医

ほか



名古屋大学循環器内科では、
ホームページ **Twitter** **Facebook**
 などで、情報発信を行っています。

【医局連絡先】

052-744-2148

junnai@med.nagoya-u.ac.jp

● <http://www.med-nagoya-junnai.jp/>